

お取り扱い上の注意

Lake Master CT-Tは、精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。また、釣行後お手入れを十分行ない、未永くご使用ください。

■安全にお使い頂く為に

- 本機は防水仕様ではありません。水没した場合は直ちに使用を中止し、速やかに電池を抜き、お買い上げ店又は弊社ワリターナルにご相談ください。
- お使いになる人や他の人への危害及び財産への障害を未然に防止するため、本取扱説明書や外箱に表示された内容は必ずお守りください。本文中、及び外箱のマークの意味は次のようになっています。

《表示の説明》

この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

⚠ 注意

この表示は「人が損害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

⚠ 警告

リール本体について

- 本機は淡水の止水状況でのフカサギ釣り専用リールです。河川やトロリーなど止水の中では使用しないでください。故障や事故の原因となります。
- 分解・修理・改造等を行わないでください。故障や火災・感電・けがなどの原因となります。
- リールを外した状態でモーターを回転させないでください。アールを壊す原因となります。

- アールを外した状態でモーターを回転させないでください。モーター・アールの破損、クワツレバーの磨耗・発熱などから火傷・火災や故障の原因となります。アールを外した状態でアール固定ナットをゆるめると事故・火災などの原因となります。
- 電池が新しいにもかかわらず、アールの回転が著しく低速であったり、回転しない場合は、ただちに使用を中止し、速やかに電池を抜き、お買い上げの販売店または弊社ワリターナルにご相談ください。放置すると事故・火災などの原因となります。
- 電池が新しいにもかかわらず、アールの回転が著しく低速であったり、回転しない場合は、ただちに使用を中止し、速やかに電池を抜き、お買い上げの販売店または弊社ワリターナルにご相談ください。放置すると事故・火災などの原因となります。

- 万が一、使用中に異常な音、異常な発熱、焦げ臭い、煙が出るなどの異常が起りましたら、ただちに使用を中止し、速やかに電池を抜き、お買い上げの販売店または弊社ワリターナルにご相談ください。放置すると事故・火災などの原因となります。
- 電池が新しいにもかかわらず、アールの回転が著しく低速であったり、回転しない場合は、ただちに使用を中止し、速やかに電池を抜き、お買い上げの販売店または弊社ワリターナルにご相談ください。放置すると事故・火災などの原因となります。
- 電池の液が目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。失明や目に障害を発生する恐れがあります。

メンテナンスのご案内

- モーター・アールの交換
①アール軸をゆるめ、アールを【図1】のように入してください。モーター・アールを先端が尖ったピンセットで取り外し、モーター・アールを外してください。【図2】

- モーター・アールの交換
②モーター・アールを先指しピンセットで軽くつまみ、モーター・アールを外してください。【図2】
- 交換用のモーター・アールをモーター・アール軸に入れてください。【図2】交換用のモーター・アールをモーター・アール軸に入れてください。交換可能場合があります。
- 交換用のモーター・アールをモーター・アール軸に入れてください。【図2】交換用のモーター・アールをモーター・アール軸に入れてください。交換可能場合があります。

- モーター・アールの交換
③交換用のモーター・アールをモーター・アール軸に入れてください。【図4】
- 交換用のモーター・アールをモーター・アール軸に入れてください。【図4】

モーター・アールは消耗品です。長期使用されますと初期性能が低下します。シーズン前にオーバーホールに出されることをお勧めいたします。(有償)

- 修理
モーターはお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

- 修理
モーターはお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

- 修理
モーターはお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

電池について

- 指定以外の電池を使わないでください。
- 新日・異種電池の混用はお止めください。液漏れ・破裂・発熱・発火の原因となります。
- 電池の極性(＋と－)を逆に入れてください。
- 火の中への投入、加熱、＋と－極間のショートをしてください。
- 電池の腐食(＋と－)を逆に入れてください。

- 修理
モーターはおお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

- 修理
モーターはおお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

- 修理
モーターはおお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

⚠ 注意

- リール本体について
●釣り以外の目的で使用しないでください。
- 釣りが勢いよく出るときは、糸に触れないでください。糸が指を切る恐れがあります。
- 勢いよく回転しているアールには触れないでください。指を切る恐れがあります。
- クワツレバーを強く力で押し付けしないでください。指を切る恐れがあります。
- 火気やアールの浮き上がり防止にお勧めです。
- 用はしないでください。変形や故障などの原因となります。

- 本体・電池共に、保管の際は子供や幼児の手の届かないところに保管してください。万が一電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池ボックス内に水が溜ると漏電、電解液の原因となり機能に影響を与えます。水が入っている場合は、速く電池を抜き取り、水を取ってください。
- フタルカワソク一部は絶対開けないでください。感電の原因となります。故障の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 分解・改造等は絶対しないでください。火災、感電、感電の原因となります。
- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。
- 何度も巻き上げを繰り返すと巻き上げ速度が遅くなる場合があります。
- アールボックスの周囲に置かないでください。モーター・アールの誤動作、アールの誤表示の原因となります。
- 使用の際は必ず両手ロープを取り付けてください。誤って水中に落下させるや故障の原因となります。
- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。

- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。
- 何ども巻き上げを繰り返すと巻き上げ速度が遅くなる場合があります。
- アールボックスの周囲に置かないでください。モーター・アールの誤動作、アールの誤表示の原因となります。
- 使用の際は必ず両手ロープを取り付けてください。誤って水中に落下させるや故障の原因となります。
- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。
- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。

- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。
- 何ども巻き上げを繰り返すと巻き上げ速度が遅くなる場合があります。
- アールボックスの周囲に置かないでください。モーター・アールの誤動作、アールの誤表示の原因となります。
- 使用の際は必ず両手ロープを取り付けてください。誤って水中に落下させるや故障の原因となります。
- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。
- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。

- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。
- 何ども巻き上げを繰り返すと巻き上げ速度が遅くなる場合があります。
- アールボックスの周囲に置かないでください。モーター・アールの誤動作、アールの誤表示の原因となります。
- 使用の際は必ず両手ロープを取り付けてください。誤って水中に落下させるや故障の原因となります。
- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。
- 液漏れ防止対策として、アール軸をゆるめ、アールを外してから糸を取り外してください。

部品番号	部品名
1	本体組
2	電池カバー
3	アール組
4	アール軸
5	クワツヨシノブA
6	クワツヨシノブB
7	クワツヨシノブC
8	巻込防止ガード
9	モーター・アール

交換パーツ用分解図

- 修理
モーターはおお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

- 修理
モーターはおお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

- 修理
モーターはおお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

- 修理
モーターはおお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

電池について

- 長時間使用しない場合は、必ず本体から電池を取り出して保管してください。
- 使えなくなった電池は速やかに本機から取り出してください。その際、糸で手を切る場合がありますので、手袋やタオルで手を保護してください。
- 掛けを巻き上げの際に、巻き過ぎますとサルカフや仕掛けがロットのトップカバーに当たり破損を招く恐れがあります。巻き上げの際は、トップカバーの先にゆとりを持たせて取り込んでください。
- ロットは規定サイズのロット元径をロット取り付け穴に押し込み、簡単に抜けないことを確認してください。ゆるんだ状態で使用になりますと、破損や折れを招く恐れがあります。また使用中、振動によりゆるむ場合がありますので、時々ご確認ください。

ロットについて

- 振掛かりは、ロットを介さず糸を手にとり外して、糸を手を切る場合がありますので、手袋やタオルで手を保護してください。
- 掛けを巻き上げの際に、巻き過ぎますとサルカフや仕掛けがロットのトップカバーに当たり破損を招く恐れがあります。巻き上げの際は、トップカバーの先にゆとりを持たせて取り込んでください。
- ロットは規定サイズのロット元径をロット取り付け穴に押し込み、簡単に抜けないことを確認してください。ゆるんだ状態で使用になりますと、破損や折れを招く恐れがあります。また使用中、振動によりゆるむ場合がありますので、時々ご確認ください。

仕様

- 電池仕様
アルカリ乾電池4×2本(別売)
連続使用7～9時間、DC3.0V以上で動作
更替することがありますのであらかじめご了承ください。

- 修理
モーターはおお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

- 修理
モーターはおお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

- 修理
モーターはおお客様自身で交換は出来ません。弊社ワリターナルにて交換となります。(有償)

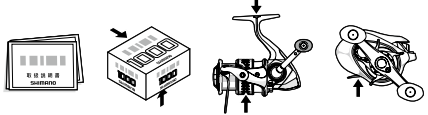
株式会社シマノ 釣具事業部 本社：〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁目7番地
●探魚システム、商品の性能・スペック、カタログ、イベントやアフターサービスなどに関するお問い合わせ
フリーダイヤル ☎0120-861130 (ハローダイヤル) をご利用ください。
受付時間：AM9:00～12:00・PM1:00～5:00(土・日・祝日除く)

■シマノホームページ アドレスは <http://www.shimano.com> です。
新製品情報、釣り情報など、フィッシングライフに役立つ、シマノならではのオリジナル情報を発信しています。
また、カタログのお申し込みも受け付けています。

Printed in Japan (190515) [047]

■商品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内

- リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。手紙での問い合わせにつきましては、必ずお客様の電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。
- 修理に出されるときには、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に(例／ストッパーが動かない)お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。修理品は部品代のほか工賃をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。
- ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧いただき、製品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品にしましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお勧めします。(例／製品名：ステラ1000S 商品コード：O2425 製品コード：SD83B012 部品番号：2 部品名：スプール)
- 弊社ではリール、釣竿の補修用性能部品の保有期間を、製造中止後6年間としています。性能部とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理対応期間を過ぎた場合は修理をお断りすることがございます。性能部品以外は製造中止後6年以上でも供給できない可能性があります。
- 商品コード/製品コードの位置
取扱説明書・分解図・パッケージ底面もしくは側面部に製品コードの上5ケタ及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。



Lake Master

CT-T

取扱説明書

SHIMANO

この度はシマノ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に引き出し、未永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存してください。ご用意願い申し上げます。

[掲載] 【水上モノト搭載】

レイクマスター CT-Tの特徴

このレイクマスター CT-T はデジタルカウンターが搭載されており、いろんな便利機能が搭載されています。

1 5cm刻みの水深表示。

マーカリーの無い糸をご使用されましても、釣り場の水深が一目で分かります。

2 船べり自動スローストップ(氷上モードOFF)。

仕掛けを掴みやすい位置に停止させ、0セットをしてください。次回からその位置「0.00」で止まってくれますので手返し抜群です。又、止まる手前の約1mからはスローな巻上げに変化しますので、仕掛けが急激に止まってしまうワカサギのハリ外れを抑えてくれます。
※穂先付近での0セットは行わないでください。
※減速スピード(速さ)を設定することはできません。

3 巻き上げスピード調整。

巻き上げのスピードを7段階で調整できます。

4 糸落スピード表示。

フォール時のスピードを表示します。(単位:m/s)

※リット フォール中、アタリが良く出るフォールスピードの目安や、棚まで速く到達させたい時のオモリ選択の目安になります。

5 左右巻き上げボタン機能切り替え。

左右のボタンA、Bはそれぞれ「チョイ巻き」「連続巻き上げ」と機能が分かれています。お客様の好みにより機能を入れ替えることができます。

6 電池残量表示。

電池残量を3段階で表示します。釣行前に残量をご確認頂き、楽しく釣りをするために必ず予備の電池をご持参ください。標準はアルカリ単四電池2本となっていますが、マンガン電池でもご使用も出来ます。その場合、使用時間、巻き上げ速さが極端に短く、遅くなります。

※ご注意 このリールはスプールの回転をマグネットを使ったホール素子と呼ばれる電子部品で読み取っています。従いまして、リールのスプール周辺に他のマグネットを使った製品等を持ってくると誤作動を起こす場合がありますので極力他のマグネット製品から遠ざけてご使用ください。

7 指定糸巻学習機能。

電子制御されておりますので、ナイロン、フロロ、PEの主要な糸の種類、太さ(号数)を選択し、任意の糸の長さを巻き取ることで、リールがご使用になる糸を学習します。

※糸の種類、糸巻き形状、ラインテンションの変動により、デジタルカウンター表示と実際のラインの長さが大きく異なることもあります。目安としてご使用ください。

8 自動棚停止機構。

デジタルカウンターに棚を入力するだけで次回から仕掛けが自動でその棚で止まります。

※棚停止機構は2m以上から有効です。使用環境により、設定した棚位置よりズレが生じる場合があります。

9 氷上モード(ON/OFF切替可能)。

船べり停止の手前で、巻上スピードをスローに切り替えるモードです。切り替え位置は設定が可能です。
(位置設定:0.5~2m【単位0.5m】、初期設定:氷上モードON/位置1m)
※氷上モードON時の減速スピードは、氷上モードOFF時よりも遅いスピードになります。
※氷上モードON/OFFに関わらず、減速スピード(速さ)を設定することはできません。

【リット】船べり停止の手前で自動的に超スロースピードに切り替える事で、仕掛けのハリが氷の角(裏)に深くささることを防ぎます。深くささらなければ、オモリの重さを利用して素早くハリを外せます。

10 船べりアラーム(アラームON/OFF切替可能)。

巻上げ中、水深4mより2m間隔で「ピッ」。水深0mで「ビッ」と鳴り、仕掛けが船べりに近付いて来るのをお知らせします。竿先を見なくても素早く魚の取り込みに対応が可能になります。

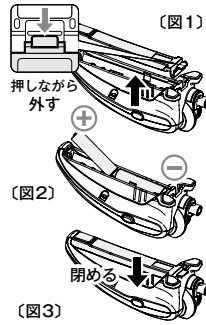
操作方法

1 電池の入れ方。

1.電池カバーを(図1)の様に外してください。(無理に力を加えると破損する恐れがあります。)

2.ナールの向きを間違えないように入れてください。(図2)

3.電池カバーを(図3)の要領で閉めてください。(低温環境でご使用時、電池容量が低下することがあります。)



2 電源のON/OFF。

- ON/OFFボタンを3秒以上押しすると電源がONします。
- 消す場合も同じボタンを3秒以上押しせばOFFになります。

3 ご使用になる糸をリールに学習させます。

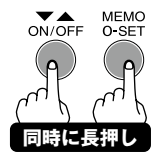
このリールは電子制御されているリールです。糸を巻かれる場合は巻かれる糸の種類、巻かれる糸の号数を選択していただいた後、お客様任意の糸の長さを巻いていただく必要があります。内蔵している糸の種類、太さは下表を参照してください。

PE	0.09号、0.1号、0.125号、0.15号、0.175号、0.2号、0.25号、0.3号、0.4号、0.5号、0.6号
ナイロン	0.3号、0.4号、0.5号、0.6号、0.8号、1.0号
フロロ	0.15号、0.2号、0.3号、0.4号、0.5号、0.6号、0.8号

それではさっそく糸巻き学習を始めましょう。

C/Dボタン同時長押し(3秒以上)で学習モードへ

※糸巻き学習モードをキャンセルされる場合、C/Dボタンを同時長押ししてください。水深表示に戻ります。

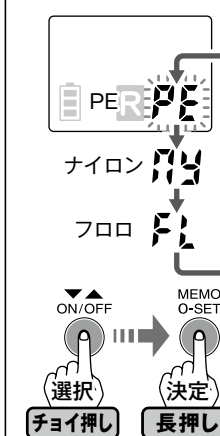


① ライン種類の選択

ライン種類が点滅します。

Dボタンを押すごとにPE・ナイロン・フロロが順に切り替わります。巻かれるライン種類を表示させてください。

Cボタンの長押しでライン種類を決定します。



② ライン号数の選択

ライン種類決定後、ライン号数が点滅します。

Dボタンを押すごとにライン号数が順に切り替わります。巻かれるライン号数を表示させてください。

Cボタンの長押しでライン号数を決定します。



③ ライン巻き取り量の入力

続いて「0.00」(巻き取り量)が点滅します。スプールに任意の長さの糸を巻いてください。巻き取りはチョイ巻きのみです。巻き取り量が表示されます。

巻き終わりましたらCボタン長押しで学習モードを終了してください。

※ご注意 糸を巻かれる場合はスプールに偏って巻かず、均等になるように巻いてください。99.95mまで学習可能です。それ以上の長さは学習できません。

学習モード終了

水深「0.00」が表示されます。

※糸を巻き込みすぎたり、糸を出しすぎた状態で0セットを行われますと糸巻き学習が狂ってしまいます。絶対にお止めください。

4 専用クッションシートを貼りましょう。

付属の専用クッションシートを左図の様に底面に貼ってご使用ください。

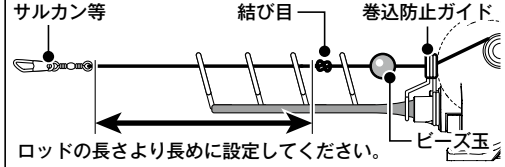
5 竿をリールにセットしましょう。

リールの穴径は5mmです。無理をせず竿の取り付け穴に竿を奥まで取り付けてください。無理をして取り付けますと竿を破損する場合がありますので注意して取り付けください。振動で緩む場合がありますので、釣りをされる時にも時々ご確認ください。

6 仕掛けをセットしましょう。

ガイドに道糸を通し、仕掛けを結んでください。

※穂先に仕掛けを巻き込まない為に



慣れない間は穂先付近で0セットせず50cm程度余裕を持って行うようにしてください。上記設定を行わず、穂先に仕掛けを巻き込んだり穂先破損に起因して弊社は一切責任を負いません。

7 0セットを行いましょ。

「0セット」とは仕掛けを掴みやすい位置に持ってきた状態で、0-SETボタンを長押しすればOKです。次回からはその位置で仕掛けが止まります。又、スローストップが入っていますのでその位置の約1m手前からスローな巻上げになります。糸の種類、スプールへの糸巻き形状、諸条件により、カウンター表示水深と実際の糸の長さが変わってしまうことがあります。※穂先付近ぎりぎりで0セットはお止めください。ご使用される糸の種類、特にナイロン糸は伸び縮みしますので仕掛けが穂先に巻き込まれ竿を破損してしまいます。

※アラーム機能がONの場合、0セット機能作動時、「ビッ」と鳴ります。

●又、道糸が途中で切れてしまった「高切れ」の場合も、仕掛けを結び直し、仕掛けを掴みやすい位置に持ってきた状態で0セットボタンを長押しすると、マイコンが自動で道糸の長さを再検出し正確に表示してくれます。

8 糸の出し方、止め方。

●クラッチを「FREE」に倒すと、スプールフリー状態になり糸が出て、仕掛けを落下させることができます。底まで一気に落とすとうまくクラッシュの原因となるので、スプールに指をあて、サミングしながら落とします。

●クラッチを「LOCK」にすると、糸は出ません。(強く引っ張ると出ます)

9 棚を決めましょ。

「自動棚停止を使う」:本製品には自動棚停止が搭載されています。自動棚停止はデジタルカウンター表示2m以上で有効です。使用環境により、設定した棚位置よりズレが生じる場合があります。

●棚停止記憶…停止させたい棚でMEMOボタンをチョイ押しします。水深表示部分が2度点滅すれば記憶完了です。リセットするまではその棚で仕掛けが何度でも止まります。

●棚停止リセット…2つの方法があります。

- ①MEMOボタンを連続で素早く2回チョイ押ししてください。水深表示部に「0.00」が2度点滅すればリセット完了です。
- ②水深表示2m未満で、MEMOボタンを1回チョイ押ししてください。水深表示部に「0.00」が1度点滅すればリセット完了です。

※①のみ、アラーム機能がONの場合、「ビッ」と鳴ります。

「ラインストッパーを使う場合」:クラッチを「LOCK」にし、スプールもしくはモーターで巻き上げ、棚を決めます。棚が決まったら、スプールに付いているラインストッパーに道糸を引っ掛けます。そうすると次回からも同じ棚で止めることができます。

10 モーターでの巻き上げです。

リールの左右にA、Bボタンが付いています。どちらを押しても巻き上げ動作になりますが、押している間だけ巻き上げる「チョイ巻き」と一度押しと船べり停止位置まで自動に巻き上げてくる「連続巻き上げ」が分かれています。(もう一度押しと停止します。)

●初期設定ではAボタンが「チョイ巻き」、Bボタンが「連続巻き上げ」に設定されています。(液晶画面でR表示がある場合、この設定になっています。)

●ボタンA、Bの機能を入れ替えることも可能で、C/Dボタンを同時に押しと液晶画面のRとLが交互に入れ替わります。L表示の時はAボタンが「連続巻き上げ」、Bボタンが「チョイ巻き」となります。ご自分の使いやすい設定で行ってください。

●連続巻き上げ中に「チョイ巻き」を押すと「チョイ巻き」に切り替わります。その逆は切り替わりません。又、クラッチがフリー状態で、A、Bボタンどちらかを押し、巻き上げ動作になるとクラッチは自動で「FREE」から「LOCK」に切り替わり、巻き上げる事が可能となります。

※ご注意 水深表示0cm以下はチョイ巻きしか動作しませんが、穂先巻き込みには十分ご注意ください。スプール固定ナットをゆるめすぎるとA、Bボタンを押しても構造上モーターが回らなくなります。締め込んでご使用ください。

11 巻き上げの速さを設定しましょ。

巻き上げの際、お気に入りの速さに設定する事が可能です。各設定は下表を参照してください。

L	1	2	3	4	5	H
0.8m/s	1.5m/s	1.8m/s	2.0m/s	2.2m/s	2.4m/s	2.8m/s

初期設定はHとなっています。設定を変えるのは、Dボタンをチョイ押しすると巻上スピードが変わります。その日の状況に合わせ設定してください。

※ご注意 スピードはあくまで目安です。電池の状況、負荷によっても変化しますのでご自分で設定を調整してください。チョイ巻き、連続巻き上げ別々の設定はできません。

12 船べり自動スローストップ。

巻き上げている時、船べり停止位置「0.00」の手前約1mから巻き上げがスローになります。急に止まると、その衝撃でせっかくのワカサギが針から外れてしまう事がありますので船べり自動スローストップ機能が入っております。故障ではございません。

13 さあ釣り開始です。

快適な釣りが行えるよう、実釣前には必ずリールが正常に移動するか確認して実釣に備えてください。

- 道糸は古くなっていないか?
- 電池はOKか?予備の電池は持ったか?
- モーターチューブは痛んでいないか、それなりのトルクで巻き上げられるか?
- スプールフリーの回転は正常か?

楽しい釣りをを行うためにも上記程度のご確認をお願いいたします。

各部の名称と動き

LR切り替え。

A、B部分に巻き上げボタンを装備しています。R表示の場合は下記の設定で作動します。(初期設定)

- A…チョイ巻き。(押している間だけ巻き上げ)
- B…連続巻き上げ。(一回押しと、船縁まで連続で仕掛けを巻き上げます。)

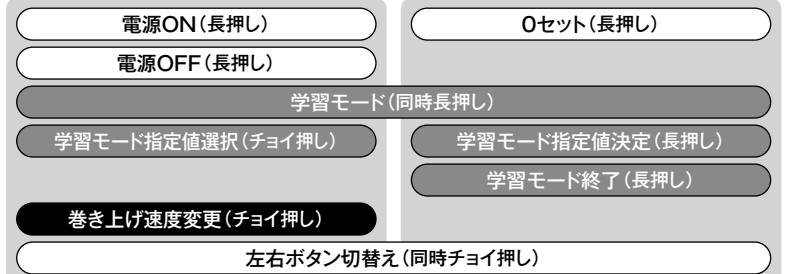
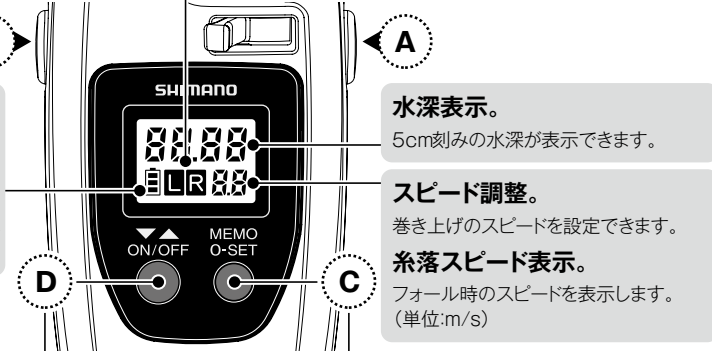
C/Dボタンを同時にチョイ押しすることでA、Bの機能を左右切り替え可能です。

L表示の場合は上記の逆で作動します。

電池残量マーク。

電池残量をしっかり表示。アルカリ乾電池単四2本、連続使用で7~9時間程度ご使用できます。使用状況により短くなる場合がありますので、必ず予備の電池をお持ちください。

※図は説明のために液晶を全部点灯させています。



氷上モードマーク。氷上モードONの時、Lマークを表示します。

スプール。

ベアリング2個搭載。軽負荷落下抜群!

スプール軸はしっかりと締め込んでご使用ください。

ゆるめるとモーターが回転しなくなります。緩めたからと言ってスプールフリーが良くなるわけではありません。

スプールホルダー。

糸絡みを防止します。

尻手ロープの取り付け位置。

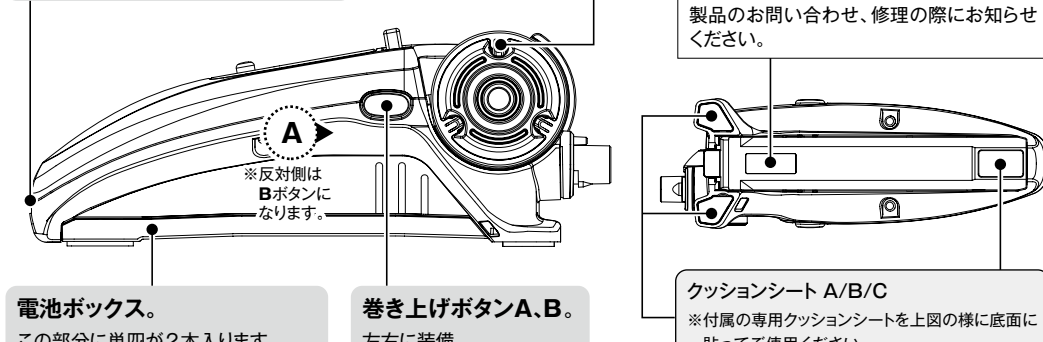
尻手ロープが取り出しにくい場合は先の尖った物で引っ張り出してください。

ラインストッパー。

糸止め3ヶ所。棚決めの際にご使用ください。

※スプール周辺にマグネットを近づけないでください。モーターの誤動作、ラインの誤表示の原因になります。

商品コードです。製品のお問い合わせ、修理の際にお知らせください。



電池ボックス。

この部分に単四が2本入ります。

巻き上げボタンA、B。

左右に装備。

クッションシート A/B/C ※付属の専用クッションシートを上図の様に底面に貼ってご使用ください。

スプール部分の分解

スプール軸をゆるめて取り外ししますとスプールの取り外しが可能です。取り外しの際は右図をご参照ください。

※ご注意 スプール軸をゆるめすぎるとA、Bボタンを押しても構造上モーターが回らなくなります。締め込んでご使用ください。

